



## 11月の安全運転のポイント

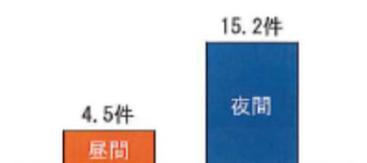


### 夜間走行に潜む危険

夜間は昼間より死亡事故が発生しやすい

令和元年における昼夜別の人身事故発生件数をみると、昼間は278,509件、夜間は102,728件と昼間のほうが3倍近く多いのですが、死亡事故件数については、昼間は1,569件、夜間は1,564件とほぼ同数です。これを人身事故1,000件当たりの死亡事故件数で比べてみると、昼間の約4.5件に対して夜間は約15.2件と3倍以上も多く、夜間は昼間に比べて死亡事故が発生しやすいことを示しています。その主な要因としては、次のことが考えられます。

【昼夜別・人身事故1,000件当たりの死亡事故件数】



#### ●夜間は危険の発見が遅れる

夜間は周囲が暗いため、昼間に比べると危険の発見が遅れます。特に歩行者や無灯火の自転車は発見が遅れるため、いったん事故になれば死亡事故につながりやすくなるのです。



### 夜間の安全走行のポイント

速度をチェックする

夜間は危険の発見が遅れるので、昼間よりも速度を落として走行することが基本ですが、その際には、走行速度を感覚に頼るのではなく、スピードメーターでしっかりチェックするようにしましょう。特に夜間のカーブでは、カーブのきつさがわからないことがありますから、速度を十分に落としているかどうかを必ずスピードメーターで確認しましょう。

視線をできるだけ先のほうへ向ける

危険を少しでも早く発見するために、視線はできるだけ先のほうに向けましょう。また、ヘッドライトも交通量の多い市街地や対向車や先行車がいるときを除いて、上向きにして歩行者などを早めに発見するよう努めましょう。



だんだん日没が早くなってきました。夕方は早めにヘッドライトを点灯し、

安全運転を心がけましょう。



## 小さなキズやへこみなど放置していませんか？

自動車のボディーやバンパーにつけてしまった小さなキズやへこみ、エクボなど修理費用がかかるし、修理工場もよくわからないなど、修理するまでもないとそのまま放置していませんか？

大東工業にお気軽にご相談ください。損傷やご予算に応じて対応をさせていただきます。

### 修理の一例



**車検や点検などの機会に気になっていた箇所を修理されてはいかがでしょうか？**



●福祉車両・保険受付  
名古屋市中川区中野新町4-35  
052-354-5433

●点検・車検・修理  
名古屋市港区正保町8-22  
052-381-9161